

# 広報 **いくさか**

2026 1 月号  
第578号

ホームページアドレス / <https://www.village.ikusaka.nagano.jp/>

世帯 702戸 / 人口 1,586人 / 男 803人 / 女 783人 / 前月対比 3人増  
発行 生坂村役場 (TEL.0263-69-3111) / 印刷 川越印刷 松本市城西 (TEL.0263-32-0131)



## ふるさとを胸に、次の一步へ！

### 令和8年 生坂村「二十歳の集い」

関係記事は裏表紙に掲載

# 令和8年 新年のご挨拶



生坂村長 藤澤 泰彦



はじめにー

新年を迎えて

新年あけましておめでとうございます。

令和八年の新春を、村民の皆さまがお健やかに迎えにられましたことを、心よりお喜び申し上げます。

また、旧年中は村政運営に対しまして、多大なるご理解とご協力を賜りましたことに、深く感謝申し上げます。

昨年一年を振り返りますと、福祉、子育て、教育、産

え、「人と人とのつながり」を大切にした取組を進めてまいりました。

「はるかぜ」では、地域住民が気軽に集える「お茶処 つむぎ」を定期的に開催し、世代や立場を超えた交流の輪が広がっております。こうした日常的なつながりが、見守りや支え合いにつながり、安心して暮らせる地域づくりの基盤になるものと考えております。

また、複合的な生活課題に対応するため、関係機関が連携して支援を行う重層的支援体制整備に向けた準備を進め、分野の枠を超えた切れ目のない支援体制づくりを目指してまいりました。

## 地域支え合いと介護・健康支援

地域支え合いの取組としては、村内一〇区を対象に元気塾に加え、いどばたキャラバンも開催し、住民同士が顔を合わせ、地域の課題や日頃の思いを共有する機会を設けました。区ごとに異なる課題や取組が共有され、新た

な協力関係が生まれるなど、地域の力を改めて実感する取組となりました。

介護分野では、家族介護用品支給事業の助成拡充を継続するとともに、高齢者带状疱疹予防ワクチン接種助成を実施し、高齢者の健康維持と、介護を担うご家族の負担軽減に努めました。

## 暮らしを支える基盤づくりーやまなみ荘の再改修

暮らしを支える基盤づくりとして、福祉センター「やまなみ荘」の大規模改修を進めています。老朽化への対応とともに、将来を見据えた機能更新を図り、誰もが安全で快適に利用できる施設への再生を目指しています。

木質バイオマスボイラー

の導入や省エネ設備への更新を行い、環境負荷の低減と運営の効率化を図ります。あわせて、災害時の避難所としての機能強化にも取り組み、日常と非常時の両面から村民の安全・安心を支える拠点として整備を進めております。

## 子育て支援ー安心して産み育てられる村へ

子育て支援は、生坂村の将来を左右する重要な施策の一つであります。「生坂村こども家庭センター」を中心に、妊娠期から出産、子育て期まで切れ目のない相談・支援体制の構築を進めてまいりました。

保育料の軽減、入園・卒園祝いギフトの贈呈、こども医療費助成の充実など、子育て世帯の経済的負担の軽減にも継続して取り組んでおります。あわせて、保護者同士の交流や子育てに関する不安を共有できる場づくりを通じ、孤立を防ぎ、地域全体で子どもを育てる環境づくりを進めております。

## 教育環境の整備ーふるさとを学び、未来を考える

学校教育では、一人一台のタブレット端末の更新、小学校への専科教員配置、水泳指導員や学習支援教員の活用など、学習環境の充実を図りました。個々の理解



度や特性に応じたきめ細かな指導を行い、子どもたちの学ぶ意欲と確かな学力の育成に努めております。

また、「いくさか学」による地域学習を通じて、生坂村の自然や文化、産業、人の営みを学び、ふるさとへの理解と誇りを深めております。地域の方々との関わりを通じて、将来の生き方や地域との関係を考える力を育んでおります。

### 産業振興 ― 地域資源を活かし、つなぐ

産業振興においては、道の駅いくさかの郷とかあさん家を拠点とした農産物販売や郷土料理の提供を通じて、地元農産物の魅力発信と地域経済の活性化に取り組みました。生産者の思いや背景を伝える取組により、付加価値の向上にも努めております。

商工業分野では、商工会と連携し、「いくさかマル得商品券スーパープレミアム」の発行などにより、地元消費の喚起を図りました。

### 山村活性化対策事業 ― 地域の魅力を発信し、つなぐ

山村活性化対策事業では、農林水産物の消費拡大や販売促進、付加価値向上を目指し、地域の魅力を発信する取組を進めてまいりました。昨年二月には、駐日ハンガリー大使館の協力を得て、生坂村産農産物を活用した交流イベントを開催し、その後もやまなみ荘でのフェア開催など、継続的な魅力発信につなげています。また、竹資源の活用では、整備と商品開発、体験イベントを行うとともに、大学と連携したモニターツアーや各地でのプロモーションを通じて、村外とのつながりを広げ、将来を見据えた産業振興に努めております。

### 定住促進と住環境整備

若者世代の定住促進とUターン支援として、省エネ型住宅の整備や集合住宅の建設、補助制度の創設を進めました。

環境に配慮した住まいづ

くりを通じ、安心して暮らし続けられる村を次世代につないでいきたいと考えております。

### 脱炭素先行地域づくり ― 生坂村の未来を形に

生坂村は「脱炭素先行地域」に選定されて三年目を迎え、村全体で脱炭素の取組が着実に広がっております。この取組は、地球温暖化対策にとどまらず、暮らしの質の向上や地域経済の循環、災害に強い村づくりにつながる重要な挑戦であります。

地域エネルギー会社「株式会社いくさかてらす」を中心に、PPA事業による太陽光発電設備の導入が、民家、事業所、公共施設へと広がり、再生可能エネルギーの活用が進んでおります。また、特定送配電事業の登録を完了し、地域のエネルギーを地域で支える体制づくりが着実に前進しております。

災害時にも安定した電力供給を確保するため、災害

拠点施設をマイクログリッドで接続する取組を進めており、平常時と非常時の双方において安心を支える基盤整備が進んでいます。さらに、生坂ダムを活用した小水力発電事業にも着手し、太陽光、木質バイオマスと組み合わせた地域エネルギーの地産地消モデルの確立を目指しております。

家庭向けには、省エネ機器や木質バイオマスストーブ導入への支援を継続し、脱炭素の取組が日々の暮らしの中に自然に根付くよう努めております。あわせて、「いくさか創造の森プロジェクト」を通じて、環境教育や交流の場を創出し、脱炭素の考え方を次世代へとつなげる取組を進めております。

### 防災・減災 ― 命を守る備え

防災行政無線のデジタル化更新や消防団活動への支援を通じて、地域防災力の向上に努めました。日頃からの備えと地域の協力が、災害時の大きな力になるもの

と考えております。

### 村民とともに進める村政

村政懇談会を通じて村民の皆さまの声を直接伺い、対話を重ねながら村づくりを進めてまいりました。多くの団体や地域の皆さまによる主体的な取組が、村の大きな力となっております。

### おわりに ― ともに創る生坂村の未来

令和八年は、第六次総合計画に掲げる

「確かな暮らしを明日につなぎ、明るく健やかに生きる村」

の実現に向け、さらなる前進を図ってまいります。

村民の皆さま一人ひとりが、生坂村に誇りと愛着を持ち、安心して暮らし続けられる村を目指し、職員一丸となって取り組んでまいります。

本年が、皆さまにとりまして心豊かで健やかな一年となりますようお祈り申し上げます。新年のご挨拶いたします。

## 生坂村消防団年末警戒を実施

生坂村消防団では一二月二五日(木)から三〇日(火)までの六日間、年末警戒を実施しました。

年末警戒は、火気の使用が増え、空気が乾燥し火災が発生しやすいこの時季に、消防団による巡視・広報を行い、火災を少しでも減らし、村民の皆様が安心して年末年始を過ごせるよう毎年行っています。

警戒初日の二五日は、恒例の巡視激励会を行い、藤澤村長・中山消防団長・松下駐在所長より激励のご挨拶



をいただいた後、分団長の指揮のもと管轄区域の警戒を開始しました。

冬季は火気の取り扱いが増え、空気が乾燥し、風の強い日が多くなりますので、引き続き火の取り扱いには十分注意し、おやすみ前には火の元の安全確認を心がけましょう。

## 竹林整備講習会 粉碎機で竹林の整備 を推進

一二月一八日(木)の午後二時から、役場裏造成地において、竹等粉碎機取扱講習会を開催しました。

当日は厳しい寒さとなりましたが、一三名の方が参加され、実際に竹や木を粉碎する作業や、粉碎機の運転操作を通じて、基本的な使用方法を学びました。参加された皆さんは熱心に受講され、盛況のまま講習会を終えました。

粉碎機は村内の団体や組合、区や常会に対して貸し出しを行っています。希望される方は役場振興課(電話六九一三一一二)までお問い合わせください。



## 二月 公民館教室・ 社会教育、生涯学習 関連イベント

### ☆地域未来塾

二月 七日(土)

一四日(土)

二一日(土)

二八日(土)

午後一時一五分～

※二八日は午後二時一五分より閉講式を行います。

会場：B & G 海洋センター

二階会議室

ロングお散歩コース

二月一八日(水)

午後二時～

集合場所：昭津木材ふれあい体験館

※雨天時はB & G 海洋センターへお越しください。

### ☆ヨーガ教室

二月 六日(金)

一三日(金)

二〇日(金)

二七日(金)

午前一〇時三〇分～

会場：B & G 海洋センター

二階会議室

### ☆いくさか歩こう部

お楽しみ講座

二月 三日(火)

午後二時～

集合場所：B & G 海洋センター



## たましよ! たんぽぽ

### 「食育クイズ」表彰式

このほど、六〇七月に図書室にて行った食生活改善推進協議会による「食育クイズ」の表彰式を行いました。当日は児童館のクリスマス会に併せての表彰式でしたが、五〇名の参加者のうち、多くの児童が食育クイズに参加していました。

クイズの全問正解者の中から三名には、図書カードがプレゼントされました。

今年度の受賞者は、白井光葉さん(小一)、皿井鈴子さん(小三)、藤澤一花さん(小五)です。さらに、クイズの参加賞として文房具が解答者全員にプレゼントされました。

食育クイズは、毎年食育月間にあわせた六〇七月に、約一か月間図書室にて行われます。今年は料理の作り方について学べる、楽しいクイズでした。食への理解を深めて、健やかに児童館で過ごす姿を見守っていただいています。

今年もたくさんの方に見守られて、楽しいクリスマス会を過ごすことができました。

### ★おめでとう

いよいよ今年も  
★

齋藤 瑚斗ちゃん

(12月11日生)

一喜さん・真梨恵さん

### 第10回

## ともに進もう!

## 男女共同参画社会

### ～災害対応力を強化する女性の視点～

仕組みづくりを工夫して防災対策に女性がかかわっていくことが大切です。

例えば、災害から受ける影響やニーズは男性と女性で違いがあり配慮が必要です。女性用品や乳幼児用品、介護用品など、子育てで世代や妊産婦、高齢者など様々なニーズがあり一律ではありません。子育てや介護などは女性が担っていることが多く、女性の視点による防災は、多様な災害対応を可能にします。

### 防災における男女共同参画

区の役員や自主防災組織などの組織では男性が多く男性中心に物事を決めてきたベースがあります。「防災は男の領域」と決めつけず女性を意思決定の場に加え、防災の役割を任せていくことも必要です。

機器の操作は男性だけでなく女性もできたほうがいいですし、区や常会に備蓄品や必要な物がどのくらいあり、使い方なども知って

いたほうがいいのです。防災の責任者は男女どちらもいる事が大切です。

### 過酷な避難生活にならないために

避難所というと、「我慢する」「耐え忍ぶ場所」というイメージですが、過酷な避難生活を起因とする災害関連死が問題になっています。

女性の被災者に対するDVや性被害の他、食事や掃除は女性の仕事と役割分担を押し付けられる、子どもがうるさいと怒鳴られる等、避難所が安心・安全・快適な場所であるためにも避難所運営には多様な視点が必要なのです。

### 日頃のコミュニケーションが地域の防災力に

大災害ほど公的な援助は遅れます。地域で受け入れてもらえる安心感が「助けてほしい」という声を上げやすくし、孤立化を防ぎ、防災力にもつながっていきます。



# 全国学力・学習状況調査の結果からみる 生坂村の子どもたちの傾向について

全国学力・学習状況調査は学習状況の改善、指導の充実のために平成19年より実施されています。

本村では児童生徒数が少ないため、一人一人の数値が全体数値に大きく影響する傾向にあります。以下、結果の概要や今後の指導の方向についてお知らせします。

調査結果を踏まえ、生坂小・生坂中学校では今後の学習や生活指導の改善を図っていきます。

調査の概要

1 実施日 令和7年4月17日(木)

2 対象 小学6年生 中学3年生

3 調査内容

(1) 教科について

①国語②算数・数学③理科(小・中)

(2) 質問紙調査

生活習慣や学習環境について

生徒質問紙・理科(中)はCBT(タブレット)で実施

	生坂小学校	生坂中学校
国語・算数(数学)・理科の結果と考察	<p>○全ての教科で全国平均を上回り、特に算数、理科は大きく上回りました。各教科の詳細は以下のとおりです。</p> <p><b>【国語】</b>  <b>成果：</b>目的に応じて文章と図表などを結び付け必要な情報を見付けることができる、図表などを用いて自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することを見る問題において、全国平均を上回る結果でした。  <b>課題：</b>漢字(好み・暑い)を文の中で正しく使う、話し手の考えと比較しながら自分の考えをまとめる、書く内容の中心を明確にして内容のまとまりで段落をつくることなどにおいて課題がありました。</p> <p><b>【算数】</b>  <b>成果：</b>伴って変わる二つの数量の関係に着目して必要な数量を見いだす、知りたい数量の大きさの求め方を式や言葉を用いて記述できる問題において、全国平均を上回る結果でした。  <b>課題：</b>角の大きさを比較する、小数第一位、第二位までの小数を0.01がいくつ分かて捉えることができる、異分母の分数の計算において課題がありました。</p> <p><b>【理科】</b>  <b>成果：</b>赤玉土の粒の大きさによる水のしみこみ方の違いについての実験、種子が発芽するために必要な条件の実験、量を正しく設定することや条件を制御した解決の方法を発想し表現することについて全国平均を上回る結果でした。  <b>課題：</b>水の温まり方で、解決するための観察や実験方法は適切か、湯気のでき方を適切に説明できるかといった問題などに課題がありました。</p>	<p><b>【国語】</b>  「物語の始めに問いかけが示されていることについて、その効果の説明」「聞き手の反応を見て発した言葉について、そのように発言した理由」「主題や構成を読み取る」などは全国平均を上回りました。全国平均を下回ったのは「話すこと・聞くこと」でした。</p> <p><b>【数学】</b>  長野県平均・全国平均並みでした。これは他の学力検査でも同じ事が言えます。単元別でみると、全国平均を大きく上回ったものは、「資料の読み取り」「グラフの読み取り」「平行四辺形の性質」に関する問題でした。全国平均を大きく下回ったものは「一次関数の変化の割合」「平行四辺形の証明」に関する問題でした。このことから、資料やグラフの読み取りができる一方で、読み取った内容を活用し、思考・判断する力をさらに高めていく必要があります。</p> <p><b>【理科】</b>  ほぼ長野県平均・全国平均並みでした。これは他の学力検査でも同じ事が言えます。検査結果からは、中位の評定段階に人数が集中しています。全国平均を大きく上回った問題は「消化によってデンプンがブドウ糖に分解されることと、同じ化学変化であるものを選択する」、「水道水と精製水に関する2人の発表を見て、探究の過程におけるあなたの振り返りを記述する」でした。一方で、全国平均を大きく下回った問題は「生物1から生物4までの動画を見て、呼吸を行う生物をすべて選択する」、「電熱線を利用して水を温めるための電気回路について、直列と並列とで回路全体の抵抗が大きい装置や速く水が温まる装置を選択する」でした。</p>
今後の指導の方向	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書く内容の中心をはっきりさせ、自分で項目立てをして、文章を構成する学習活動を設定しています。</li> <li>・「発見、日本文化のみりよく」の学習では、日本文化のよさや魅力について調べてわかったことを、新聞形式でまとめました。記事を書くスペースに合わせて、書く内容を吟味し、小見出しを決定してから本文を書くことで、内容の中心がずれないように意識することができました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「話すこと・聞くこと」領域における、「発言の意図を説明する」力を育むために、プレゼンテーション活動や表現技法を生かした文章を書く活動を意識的に取り入れ、相手に伝えるために工夫したことやその効果を振り返る学習を行っていきます。</li> <li>・友の考えと自分の考えを比較したり、一つの意見について吟味したりする時間をつくります。</li> <li>・文章を読んで考える学習を、引き続き継続します。</li> </ul>

		生 坂 小 学 校	生 坂 中 学 校
今後の指導の方向	算数・数学	<ul style="list-style-type: none"> <li>図形の角の大きさや辺の長さの測定を必要に応じて正確に行えるように指導しています。</li> <li>「比例・反比例」の単元では、自分の考えを言葉や式で説明する場を定期的に設け、説明する力がつくように意識しています。</li> <li>授業で、問題を解き終わった後の課題として、分数を中心に既習プリントを配付して練習しています。日常的に問題を解くことで、正確に計算できるようになってきました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章問題を読むとき、数学的な見方や考え方をもって文章を読みとれるよう支援していきます。</li> <li>家庭学習での復習の大切さを意識できるよう支援していきます。</li> <li>生徒同士で解き方を共有したり、一緒に考え合ったりするなどして、教え合い、学び合える活動を大切にしていきます。</li> <li>基礎基本の定着に向けて、引き続き学習指導を行います。</li> </ul>
	理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>実験や観察を通してわかったことの中から、必要な要素や条件を選びとり、問題に合ったまとめ方ができるように指導しています。特に、結果をメモした後には、「ということは、どういうこと？」と、考察する力が付くように声をかけています。</li> <li>6年生で学習する単元に関連する既習内容を、単元の始めて復習する時間を確保し、わかっていることと、まだ知らないことを明確にしてから学習を始めるようにしています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎的・基本的な学習内容の定着を図るため、授業中に定着の時間の確保をしたり、自主学習で定着するまで繰り返し学習したりすることの大切さを伝え、励ましていきます。</li> <li>複数の事象が関係する課題では、事象どうしがどのように関わっているのか読み解いた上で、解決するための手順を組み立てることができるよう、授業中の『予想→課題把握（追究の見通しが持てる）』の場面を特に大切に扱っていきます。</li> <li>追究の振り返りなど、理科や総合的な学習の時間で培われた力が伸びてきているので、学習の中で教科横断的な学習場面をさらに取り入れていきます。</li> </ul>
児童生徒質問紙における傾向と考察		<ul style="list-style-type: none"> <li>「将来の夢や希望を持っていますか」「人が困っているときは、進んで助けていますか」「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」「友達関係に満足していますか」などの質問は、全員が肯定的な回答をしました。</li> <li>以上の結果から、だれかの役に立ちたいという思いをもち、友達を大切にしながら生活していることが分かります。また、授業に意欲的に取り組み、学習は自分の成長につながり、将来の役に立つと考えていることがうかがえる回答でした。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝ご飯はきちんと毎日食べていると全員が回答。</li> <li>いじめはどんな理由があってもいけないことだと全員が回答しています。</li> <li>授業の内容を実生活に生かし、友達と協力して課題に取り組んでいるとほぼ全員が回答しています。</li> <li>タブレットなどを使った入力や情報検索もほぼ全員ができると答えているとほぼ全員が回答しています。</li> <li>1日2時間以上勉強している生徒は0人。30分未満（0時間含）の生徒が9人。休日においても8人が1時間未満と回答していることから、1日あたりの勉強時間が少ないことが顕著となりました。この結果から、家庭学習への取り組みに課題があったと考えられます。</li> </ul>
今後の指導・支援の方向		<ul style="list-style-type: none"> <li>9月には生坂小・生坂中合同で全国学力学習状況調査結果を分析・検討しました。各教科について、以下の課題が明らかになりました。</li> </ul> <p>国語 ・リード文から設定を正確に読み取る力が必要。</p> <p>算数 ・何に目をつけるか（見方）を大切に。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちが、方法や理由を説明する場面を設定することが必要。</li> </ul> <p>理科 ・より妥当な考えをつくりだす力の育成。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>物事を多面的に見ることが必要。</li> </ul> <p>これらの課題を意識して、授業を進めていきたいと思っています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習内容の定着に向けて、「学習オリエンテーション」を設け、学習への意識づけを行いました。家庭学習の充実を図るために各教科で課題の提出日を設けるなどの工夫をしています。テスト前には朝の活動に「試験対策・教科担任への質問の時間」を位置づけ、主体的に学習に取り組めるようにしています。調査をした4月と比べ10月現在では、生徒の家庭学習時間は平日で平均2時間程度まで伸びています。</li> <li>本や中学生新聞の紹介などを行い、気軽に書籍や新聞に触れられるようにしていきます。</li> <li>今後も生徒同士や職員との関係性が良好で、安心して学校生活を送ることができるよう、温かな集団づくりや相談しやすい雰囲気づくりに努めます。相談週間や学校生活アンケートなども継続して位置づけていきます。</li> </ul>



## ★修学旅行に行ってきました!

「レベルアップ! みんなで社会性を育んだり、学習したりして、もっときずなを深める楽しい旅にしよう!」を目標に、東京での二日間を過ごしました。各班のふり返りを紹介します。



### 【国会議事堂】

下条みつさんからそれぞれの場所の説明をしていただきました。下条みつさんにサインを書いていたこともできました。みなさんは、国会議事堂の敷地内に池がある意味を知っていますか? 昔、議員が議事堂まで乗ってきていた馬車を引く馬のための給水場所の名残だそうです。他にも、議事堂内の一m四万円する赤い絨毯が国民の税金を使って買っていることや、国会議事堂にある郵便ポストや鍵穴は、海外の技術に頼っていたということを知りました。



見学に行く前は社会の教科書でしか国会議事堂を見ることができなかったけれど、見学を終えて、国会議事堂がどんなつくりをしているか知ることができました。

### 【上野動物園】

普段見られない動物や絶滅危惧種を見られて、めずらしい体験ができました。アイアイやオガサワラカワラヒワなど、知らなかった動物や、ワニや魚などを観察し、動物の住むところの違いを学ぶことができました。そして、上野動物園の動物の多くは、保護された動物であることを知りました。それ

ぞれの動物の住処を訪れ、動物の生息環境に似せた場所にするという工夫が素敵でした。また、たくさんの方がいる中で、他の人の迷惑にならない行動を意識して過ごすことができました。

### 【国立科学博物館】

日本館では、フタバスズキリュウの模型、日本に落下した隕石などを観察して回りました。地球館では、色々な時代の衣服や食べ物の展示、光の速さ、磁石や電気など現代に関するものを見ることができました。一番印象的だったのは、シアター360です。まるで、生き物たちの暮らしの中に入り込んでいるようでした。日本の歴史や生き物たちの暮らしの大変さなどを知ることができました。

### 【キッザニア東京】

私たちのキッザニア東京でのめあては「仕事についてちゃんと学ぶ!」でした。運転免許試験場、消防署、ミルクハウス、地下鉄、お菓子工

場、銀行のお客さんなどを体験し、まるで大人の世界に入り込んだような気持ちになりました。だいたいやることが分かっているような仕事でも、まだ知らなかったことがたくさんありました。お金についての意識も高まり、お金がいかに大切なのか分かりました。この経験を経て、日本の社会のしくみが分かり、将来に希望を感じました。今勉強していることは将来につながると信じ、中学になっても勉強を頑張ろうと思います。

### ★いくさか

#### 学全校発表会の

#### お知らせ★

期日 令和八年二月二二日  
時間 一四時五分～一五時  
場所 生坂小学校  
内容 生坂村の「自然」「食」「祭り」「歴史」について発表や催しをします。

地域の皆さんもぜひご参加ください。



# 小学校6年生が 中学校体験入学にきました!

全体で中学校生活についての説明をしてから、校舎案内スタンプラリーを行いました。学校生活の説明はグループごとにスライドを作ってわかりやすく発表できました。校舎案内では廊下や教室の壁に中学校生活に関するクイズを用意しておいて、クイズを解きながら校舎案内ができるように工夫しました。

## よかったところ

- スライドを話と合うように動かさせていて良かったです。
- 写真を入れてわかりやすいスライドを作れました。
- みんな canva やスライドで映像や写真を入れていてわかりやすかったです。
- わかりやすいようにゆっくり読めました。
- はきはきした言葉で発表できていたと思います。スライドの文字が大きくていいと思いました。
- スタンプラリーでは6年生が楽しんできて良かったです。

## 改善点

- もっと練習すれば良かったです。
- もうちょっとゆっくり喋れば良かったです。
- 大きな声で説明したほうが良かったです。
- 前をなるべく見たいです。(自分もみんなもタブレットなどみてしまっていたから) 自分もみんなももっとスライドを見ている側が楽しめるようにもっとイラストや写真を入れた方がいいと思いました。





TEL 69-3050

## 2026年 2月 開館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

開館／月～金＝10時～18時 土曜日＝10時～17時

休館／毎週日曜日、祝日、毎月第3金曜日、年末年始、蔵書整理期間等

※ …図書室の休館日

※ …17時閉館

## 第20回 この本よかった賞

2025 この本よかった賞 【がんばって紹介してくれたで賞】授賞式の様子



わたなべ みゆう  
渡辺 心優さん  
(小五) 日岐



たきざわ なな  
瀧澤 奈南さん  
(小六) 日岐



たきざわ ぜん  
瀧澤 善さん  
(小五) 日岐



さらい すずこ  
血井 鈴子さん  
(小三) 大日向

12月23日(火)、児童館クリスマス会内で、  
【この本よかった賞】の表彰式が行われました。

「本だいすきの会」主催による、この本よかった賞も今年でなんと20周年!! 生坂村の子どもたちが本に親しんで、人に伝える楽しみを知るきっかけにもなるこの賞が始まって20年となりました。毎年途切れることなく、ボランティア活動を続けてきてくださったおかげだと思います。今年度も力作揃いで、本とすてきに向き合っているのが読み取れました。これからも年齢や性別を超えて新しい本と出会うきっかけの賞となり、長く続けていただければと思います。

## 「ブックスタートin生坂」2025.12.11



生坂村では、本に親しんで豊かな感性を育んでもらうため、1歳・4歳・そして小学校入学時に絵本をプレゼントしています。

1歳時のプレゼントはブックスタートといって、今年度も「ぴよぴよひろば」にてお渡し会を行いました。

今年度1歳でのブックスタートの対象者は4名でした。プレゼントした本をきっかけに、たくさんの本に出合ってくださいね。



↑ 教育長より手渡されました



## 2月の新着本(1月25日より貸出)

### 一般書

- 成瀬は都を駆け抜ける (宮島 未奈)
- 普天を我が手に 第三部 (奥田 英朗)
- 世界 99 上 下 (村田 沙耶香)
- 暁星 (湊かなえ)
- 晴れの日の木馬たち (原田 マハ)
- 武家女人記 (砂原 浩太郎)
- 失われた貌 (櫻田智也)
- がんと生ききる 悲観にも楽観にも傾かず (落合 恵子)
- ウォード博士の驚異の「動物行動学入門」  
動物のひみつ (アシュリー・ウォード)

### 実用書

- 畑で使える! 有機資材とことん活用術 (和田 義弥)
- とびきりおいしい おうちごはん (野村友里)
- 無印良品 子どもとすっきり暮らす収納術  
(主婦の友社)

### 文庫・新書

- マーブル館殺人事件 上 下 (アンソニー・ホロヴィッツ)
- ヤマケイ文庫 ピッケルと口紅 (北村 節子)
- コンビニ兄弟③④ (町田 そのこ)
- たい焼き・雑貨 銀座ちぐさ百貨店②  
(長月天音)

- まぐさ桶の犬 (若竹 七海)
- 土と生命の 46 億年史 土と進化の謎に迫る (藤井 一至)
- 日ソ戦争 帝国日本最後の戦い (麻田雅文)
- 日本史を地学から読みなおす (鎌田 浩毅)

### 絵本

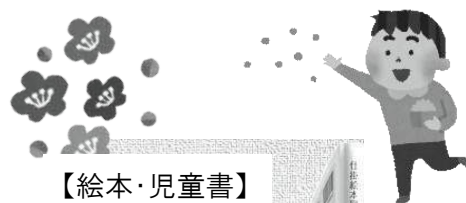
- もりのあさ (出久根 育)
- わたしはひろがる (岸 武雄/著、長谷川 知子/絵)
- タケノコごはん (大島 渚、伊藤 秀男)
- シロクマくつや ちいさなちいさなうわぐつ  
(おおでゆかこ)
- 世界をもっとうつくしく (アンジェラ・パーク・クンケル)

### 児童書

- やまの動物病院② とらまる、山へいく  
(なかがわちひろ)
- カトリと夜の底の主 (東 曜太郎)
- どろぼうジャンボリ (阿部 結)
- ぼくらの教室 RPG (白矢 三恵)
- 天と地の方程式 1 (富安 陽子)
- 仕掛絵本図鑑 動物の知っている世界  
(ギヨーム・デュプラ/著、渡辺 滋人/翻訳)



【一般】



【絵本・児童書】



## 令和7年分所得税等・令和8年度住民税の申告相談について

住民税と所得税等の申告相談を次のページの日程で行います。下記についてご確認ください、会場へお出かけください。

可能な方はできるだけ電子申告（e-Tax）や郵送による申告書の提出をお願いします。

### 申告が必要な方（申告により所得税を納める方、または還付となる方）

○令和8年1月1日現在で生坂村に住所がある方

○営業・農業・不動産などの事業所得がある方

○給与所得に係る収入がある方で、給与所得以外に20万円を超える所得がある方、あるいは2か所以上から給与等を受け、年末調整をされなかった給与等の収入と給与所得以外の各種所得の合計額が20万円を超える方

○公的年金等の収入がある方のうち、公的年金等の収入額が400万円を超える方、または公的年金以外の所得が20万円を超える方

○医療費や社会保険料、生命保険や地震保険の控除、障害・ひとり親などの控除、住宅借入金等特別控除などの所得税の控除、あるいは住民税の控除を受けたい方

○扶養の追加や変更のある方

### 持ち物

○マイナンバーカード

※ない方は個人番号通知カードと本人確認が出来る身分証明書（運転免許証など）

○収入金額等を証明するもの

■給与・年金等の源泉徴収票（ない方は給与明細書など）

■事業所得がある場合は、その所得の収支内訳書や帳簿書類など

○各種控除を受けるためのもの

■生命保険・地震保険料の控除証明書・国民年金支払額の証明書など

■住宅借入金等特別控除を受ける場合の年末残高証明書

■医療費控除明細書・寄付金控除の証明書など

○利用者識別番号の通知など（※前回申告時まで取得済みの方のみ）

○申告者名義の通帳

### ☆ご注意ください

○今回の申告相談から、個人情報の保護、e-Taxの推進等の観点から各地区での出張申告を廃止し、村民会館講義室で実施します。

○税務署・e-Tax等で確定申告をされる方は生坂村での申告は不要です。

○医療費控除を受ける方は、医療費控除明細書を事前に作成していただくか、個人別に医療機関ごと領収書等を整理し、それぞれを集計しておいてください。

○営業・農業・不動産などの事業所得がある方は、収支内訳書を事前に作成していただくか、収入金額及び必要経費を各科目ごとに集計しておいてください。

○住民税申告は所得証明書の発行や各種保険料(税)算定の基礎資料となります。

○申告がない場合は各種保険料(税)の減免・免除申請や各種給付金を受けられない場合があります。

○次の申告は松本税務署へご相談ください。

・青色申告 ・準確定申告 ・令和6年分以前の申告 ・住宅借入金等特別控除の初年度

・分離課税の申告（土地・家屋、株式の売買など）・損失、繰越損失の申告



## 〔令和8年〕 申 告 相 談 日 程

月 日	曜日	地区名	会 場	時 間
2月16日	月	古 坂・昭 津	村 民 会 館 講 義 室	10:00 ～ 15:00
2月17日	火	宇留賀		
2月18日	水	大日向		
2月19日	木	草 尾		
2月20日	金	日 岐		
2月21日	土	休 日		
2月22日	日			
2月23日	月			
2月24日	火	下生坂	村 民 会 館 講 義 室	10:00 ～ 15:00
2月25日	水	下生野		
2月26日	木			
2月27日	金	小立野		
2月28日	土	休 日		
3月1日	日			
3月2日	月	上生坂	村 民 会 館 講 義 室	9:30 ～ 15:00
3月3日	火			
3月4日	水			
3月5日	木	全 体		
3月6日	金			
3月7日	土	休 日		
3月8日	日			
3月9日	月	全 体	村 民 会 館 講 義 室	9:30 ～ 15:00
3月10日	火			
3月11日	水			
3月12日	木			
3月13日	金			
3月14日	土	休 日		
3月15日	日			
3月16日	月	全 体	村 民 会 館 講 義 室	9:30 ～ 12:00

※12時から13時まで昼休みとなります。ご了承ください。

※送迎が必要な場合は、事前に役場住民課（☎69-3113）へお問い合わせください。

# 税務署からのお知らせ

## 【マイナンバーカードで簡単スマホ申告！もっとつながる！もっと便利に！】

スマホとマイナンバーカードを使って、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」から自宅で申告書を作成・提出（送信）できます。

また、マイナポータルとe-Taxを連携（マイナポータル連携）すると、確定申告書の該当項目が自動入力されるので、医療費通知情報や寄附金受領証明書などを1件ずつ入力する必要がなく、書類の提出保存も不要となり便利です。

さらに、給与所得や公的年金等の源泉徴収票なども自動入力の対象になります。

なお、マイナポータル連携をご利用になるには事前準備が必要となりますので、お早めの準備をお願いします。

この機会にぜひマイナポータル連携を使ったe-Taxをご利用ください。

《確定申告はこちら》

作成コーナー



《マイナポータル連携  
はこちら》



### （所得税のすべての画面がスマホ向けの画面に！）

令和7年1月から、所得税のすべての画面でスマホでも操作しやすい画面に変わり、スマホ申告がますます便利になりました。

給与収入や年金収入のある方の医療費控除などの申告はもちろんのこと、事業所得や不動産所得がある方の青色申告決算書や収支内訳書の作成においても、収入、経費金額を入力すれば、所得金額が自動計算されるため、計算誤りがありません。

また、データを保存し翌年に引き継ぐことで、翌年以降一定の項目の入力が省略されます。

さらに、消費税の確定申告に青色申告決算書等データを利用することで、決算書等の情報が引き継がれ、一定の項目が自動入力されます。

ぜひ、スマホで「確定申告書作成コーナー」をご利用ください。

### 《確定申告などに関するお問合せ》

国税庁ホームページ「確定申告特集」をご利用ください。

### 《e-Tax・作成コーナーの操作などに関するお問合せ》

「e-Tax・作成コーナーヘルプデスク」（TEL0570-01-5901）

【受付】月曜日～金曜日 9時～17時（休祝日等及び12月29日～1月3日は除きます。）



## 『成年後見支援センター』かけはし出張相談・成年後見制度講演会を開催します

二月二六日（木）、健康管理センターに於いて『成年後見支援センターかけはし出張相談・成年後見制度講演会』を開催します。

当日は、長野県弁護士会所属、高齢者・障害者総合支援センター運営委員会委員、松安筑成年後見ネットワーク協議会委員として活躍されている、弁護士の高崎秀隆先生をお招きします。

『成年後見制度』とは、認知症、精神障害、知的障害などで判断能力が不十分となったときに、契約などの法律行為や財産管理等を支援することにより、その方の権利を守る制度です。

制度についてもっと知りたい、申立てについて知りたい等、興味がある方は是非ご参加ください。

合わせて、個別無料相談も行います。（要予約、先着

若干名）

### 一、時間

午前一〇時三〇分～一時三〇分

### 二、会場

健康管理センター

### 三、内容

①講演「権利擁護としての成年後見制度・任意後見制度について」

講師 山崎 秀隆弁護士

②個別相談 若干名（先着順）講演後一人一五分程度

### 四、対象者

どなたでもご参加いただけます。

### 五、参加費

無料

### 六、申し込み方法

電話でお申し込みください。個別相談を希望される方は申し込みの際にお申し出ください。

### 七、申し込み・問合せ

健康福祉課（健康管理センター）

☎六九一三五〇〇

申込み制

村で開催する

## 精神科医による心の相談会

「気分の落ち込み」「眠れない」「不安が強い」など、こころの不調に悩んでいる方や、ご家族のこころの健康で心配がある方を対象としています。

日 時：3月10日（火）17時30分～

場 所：生坂村健康管理センター

申込み：3月6日（金）正午までに生坂村役場健康福祉課（健康管理センター）

☎0263-69-3500にご連絡ください。



※相談は無料です。相談会には、村の保健師が同席させていただきます。

### 開札結果（12月）

（単位：千円）

担当課 入札日	種別	事業名	実施・納品場所	落札業者	落札価格
住民課 12月18日	委託	令和8年度 生坂村行事カレンダー製作委託業務	生坂村	川越印刷（株）	558

# ～防災豆知識～ VER.3

## みんなで支える防災

### 誰一人取り残さない防災のために

災害は、誰にでも起こり得ます。しかし、その影響は、高齢者、障がいのある方、乳幼児のいる家庭、外国人住民など、生活にさまざまな困難を抱える人に、より大きく及ぶことがあります。日頃の助け合い、「声をかけ合える関係」をつくることが、防災の第一歩です。

#### ■助け合いは「お互いさま」

支援を受ける人も、支援をする人も、立場は状況によって変わります。誰もが「助ける側」「助けられる側」になる可能性もあります。

お互いさまの気持ちが、地域の防災力を高めます。

#### ■日常の「気づき」が防災につながります

- ・近所で最近みかけない人はいませんか
  - ・困った時に頼れる人はだれでしょう
- こうした日常の関わりが、災害時の安否確認や避難の助けになります。



#### ■避難所はすべての人が使う場所です

避難所には、高齢者、障がいのある方など、さまざまな人が集まります。お互いの違いを理解し、思いやりをもつことが、安心して過ごせる避難所につながります。

健康福祉課では、各区に設置されている防災倉庫内の医療品の参考として、「災害への衛生用品の備え」のリーフレットを各区に配布しました。ご確認ください。

お問い合わせ  
健康福祉課(健康管理センター)  
電話 69-3500

## 旬を食べよう(高野豆腐編)

高野豆腐は豆腐を凍らせて乾燥させた大豆加工食品です。長野県の厳しい冬の寒さを利用して作られるため、今の時期が旬といえます。長野県の生産量は全国シェアの9割以上を占めています。

高野豆腐はビタミンB群が処理工程で分解されてあまり含まれませんが、タンパク質やカルシウム、鉄分が豊富に含まれており、高野豆腐1枚(15g)で木綿豆腐100gとほぼ同じ栄養価です。

今月は、「高野豆腐のひき肉詰め煮」のレシピをご紹介します。高野豆腐にひき肉を詰めることで、少ない肉でもボリュームを出すことができます。また、干し椎茸とだしの旨味をしっかり含んでいますので、美味しく召し上がれます。ぜひ、ご家庭でお試ください。

### 高野豆腐のひき肉詰め煮

材 料 2人分

高野豆腐(もどす) 2枚

干し椎茸(もどす) 1枚

人参 15g

鶏ひき肉 70g

a 塩…小さじ 1/6 酒…小さじ 1

しょうゆ…小さじ 1/2

だし…1.5 カップ

b 砂糖…小さじ 2 みりん大さじ 1

しょうゆ…小さじ 1

塩…小さじ 1/6

#### 【作り方】

※ 高野豆腐のもどし方： たっぷりの水に数分浸し、全体がふっくらしたら手のひらではさんで水けを押し絞る。

※ 干し椎茸のもどし方： 浸るくらいの冷水に浸して、ゆっくりもどす。軸の根元が十分にもどるまで浸す。

① 干し椎茸と人参は粗みじん切りに切ってボウルに入れ、鶏ひき肉と a を加えて練り混ぜる。

② もどした高野豆腐はしっかりと水けをしぼり、横から切れ目を入れて筒状にし、①を詰める。

③ 鍋に b を入れて煮立て、②を並べる。落し蓋をして弱火で 20分ほど煮る。

④ 半分に切って器に盛る。



おすすめの組み合わせ

主食:ごはん

主菜:高野豆腐のひき肉詰め煮

副菜:さつま芋のサラダ

1人分栄養価 エネルギー171kcal たんぱく質 16.2g

脂質 8.3g 食塩相当量 1.6g







トレイルカメラを回収



素晴らしい天候に恵まれた！



焚き火を囲って野外座学



収穫した野菜



お父さんは風邪でダウン！



進藤さんがゲストでした！



民家で信州の野菜や創造の森で採れた野菜  
たっぷりのご飯



奇二先生ありがとうございました



2日目はやまなみ荘で  
座学とディスカッション

## 第4回目



いくさかで自然や人の暮らしがより豊かに続いていくために  
2026年『創造の森』で何をする？

### 自然からの恵み

- ・ 村民から農業や文化を聞く
- ・ 雲根地区近隣の生物調査
- ・ 村内の残渣を使った肥料作り
- ・ 創造の森へ上がる道の整備
- ・ 竹細工（茶道具・茶器）
- ・ 村民へ活動レポート公開
- ・ 里山ドラッグストア計画
- ・ 地域内外の自然勉強会
- ・ 環境配慮型農業
- ・ 散策ルートの整備

### 野生・自然のため

- ・ 年間調査
- ・ 池を作る
- ・ アニマルパスウェイ



## 道の駅いくさかの郷だより

『令和八年は丙午です』

それは六〇年に一度やっ  
てきます。



前回の丙午(ひのえうま)  
は一九六六年です。その年に  
生まれた赤ちゃんの人数は  
約一三六万人で前後の年に  
比べ約五〇万人も少ない年  
でした。

丙午に関する迷信はここ  
では省略するとして、とにか  
く史上最大の出生減が六〇  
年前です。

昭和のミステリーともい  
われているようですが、令和  
の丙午は果たして？

気の早い話で恐縮ですが  
令和八年の出生率が今から  
気になって仕方ない駅長  
です。

さて、道の駅いくさかの郷  
は四月に七周年を迎えます。  
ラッキーセブナイヤーです。  
秋には恒例の「ぶどう部  
屋」も五年目です。わざわざ

生坂村にお越しくださるお

客様に楽しんでもらえるよ  
うにするにはどうしたらよ  
いかあれやこれやと日々思  
案中です。

他にも、駅長の推し売り商  
品を何にするのがよいか、前  
年を振り返りながら美味し  
いものを今年もたくさん取  
り寄せます。

いくさかの郷の一月とい  
え

### 干柿



毎年楽しみにしているお  
客様がたくさんいます。

他にも白菜、キャベツ、キ  
ウイフルーツ等、生坂村産の  
農産物が皆様のお越しをお  
待ちしております。

そういえば先日村内でと  
ある集まりがあり、二人の  
参加者のうち丙午生まれが  
なんと三人もいました！本  
当に出生率は低かったのか、  
気になって眠れない駅長で  
した。



### 新しい年気持ち新たに

かあさん家 柳澤 哲子

あけましておめでとうござ  
います。皆様気持ち新たに  
に新年をお迎えの事と思い  
ます。

今年は午年「午は飛躍、成  
長を象徴する」と言われて  
いるそうです。午年らしく  
力強く穏やかで平和な年で  
あつてほしいですね。

昨年から急激な物価高、  
何もかもが値上がりで、か  
あさん家もやむを得ず一月  
から食堂メニューを値上げ  
させて頂きました。皆  
様には大変ご迷惑をおかけ  
しています。私達スタッフ  
も、より一層心を込めて商品  
作りに励んでおります。

かあさん家も発足二八年  
目に入り、先人、OGの方達  
が残してくれた味を大切に  
守り、新しい商品作りにも  
力を入れて頑張っています。  
スタッフも私も含め三分の  
一以上が後期高齢者ですが、  
早朝から蒸し器からこぼれ  
る湯気のなか元気な笑い



声、おまんじゅう、おやきを  
作る手の素早さ、まさに熟  
練の技です。  
また、若い人たちの楽し  
そうな話し声、そんな皆さ  
んから毎回元気をもらいな  
がらレジに立ちます。  
商品の説明、食し方、手軽  
な調理法をお伝えし、お客  
様の笑顔をいただくのに時  
間を費やしております。  
今年もより皆様に愛さ  
れ、ご利用いただけます様  
努力してまいります。  
本年もどうぞよろしくお  
願いいたします。皆様に  
とって最良の年であります  
ように。

司法書士による相続  
登記無料相談月間

■期間：令和八年二月二日  
(月)～二月二七日(金)  
毎日午前九時から午後四  
時まで(土曜・日曜・祝日  
を除く)

■場所：県内各司法書士事  
務所

■相談料：無料

■予約：相談する司法書士  
事務所にお問い合わせく  
ださい。

■相談例

- ・相続登記が義務化されて  
どう変わったの？
- ・実家が相続登記をせずに  
空き家となっている
- ・相続人の中に行方不明の  
人がいて遺産分割協議が  
できない
- ・法定相続情報証明制度に  
ついて知りたい
- ・遺言について知りたい

・妻(夫)に全財産を相続さ  
せたいが、どうすれば…  
■お問い合わせ：長野県司  
法書士会

☎〇二六―三三―七四九二



# 歯つぴーたいむ

## 口のフレイル

身体的フレイルの原因は、運動不足や栄養不足です。栄養の入り口は口です。よって、口の健康低下が栄養不足の原因となつてしまします。

口の健康が低下していく過程をオーラルフレイル（口のフレイル）と言います。口の健康に無関心だと、口の機能が徐々に低下して、食べられる食品がかぎられてきて、口の力や働きがさらに低下し、栄養障害となり、やがてフレイル、要介護という負のスパイラルに突入します。

「食べられているし、口のことです。困っていないから問題ない。」

と思つていませんか？

そもそも口の機能の低下は自覚しにくいと言われています。気付かないままに放っておくと食事摂取に障害をきたす状態になってしまいます。

- 口が渴く
- 嚙みにくい
- 滑舌が悪くなった
- 食欲が落ちた

● 食べにくい食品が増えたなどの症状がある方は歯科医院での「口の健康力」の検診をおすすめします。

フレイル予防のためには適切な運動と共に、栄養バラ



ンスの良い食事を何でも美味しく嚙んで食べること、そのための「健康な口」を維持することも忘れてはなりません。口では、口に入れた食物を咀嚼運動により粉碎し、唾液と混ぜ、飲み込みます。嚙みごたえのある食事をしっかりと食べ、継続的な口の運動をすることで、口や体の健康増進や食欲の増進にも繋がります。

ずっと美味しく嚙んで食べるには、嚙み合わせ、入れ歯の具合だけでなく、舌の動き、舌の力、唾液分泌など、口の様々な機能が必要です。それらの機能を維持するためには、

- 一、口の健康に気を付ける
- 二、歯医者で定期的にチェック
- 三、食事の栄養バランス
- 四、二〇回以上嚙む

ことが大事です。また、食事をつくる、食べるときには嚙み応えのある食感の食事を心掛けましょう。

生坂村歯科診療所

# ゆのんびり湯ったりやまなみ荘

明けましておめでとうございませう。本年もやまなみ荘をよろしくお願い申し上げます。

年末年始、やまなみ荘は通常営業させていただきます。大勢の方に入浴や食事、年越し料理などご利用いただきました。ありがとうございます。スタッフも皆で対応していただきました。お疲れ様でした。

また、一月一日から三日まで恒例の竹炭湯と新春福引きを開催しました。お風呂の入り納めと入り初め、運動しにご利用いただきありがとうございました。福引きの豪華景品に当選した方はおめでとうございませう。

やまなみ荘は、一月一四日から三月中旬までの予定で全館休館し、改修工事を行います。皆様には大変ご不便ご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどよろしく

お願いいたします。

また改修後のオープン時に一緒に働いていただける方を募集しています。仲居、料理人、客室係、事務員が必要です。ご興味のある方は、やまなみ荘までお問い合わせください。

☎六九一二〇三二



## 明科高校だより

### ◎自転車交通安全教室

一二月一日、長野県交通安全教育支援センターの方を講師として迎え、自転車交通安全教室が行われました。

改正道路交通法の施行により、令和八年四月から満一六歳以上の自転車運転者が交通反則通告制度の対象となるのを前に、制度のあらましや安全利用のための留意点、また自転車を運転する者が負う責任などについて、わかりやすくお話しくださいました。



このうち、民事上の責任として高額賠償が課された事例が紹介されたり、刑事上の責任としてながらスマホ運転に対する有罪判決が下された例が紹介されました。

### ◎あちこちに生徒作品

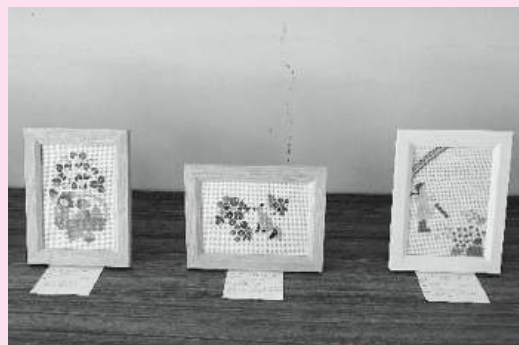
二学期末には、校内のあちこちに生徒作品が展示されています。

三年生のクラフトデザインからは「起き上がり小法師」。工夫を凝らしたデザインや愛嬌のある表情がみられます。



二年生の服飾手芸からは「クロスステッチ」刺繍で季節の行事をモチーフにした作品。ひと針ずつ丁寧に縫

い進めました。



三年生の実用書道からは、「刻字」。書いた文字が浮かび上がるように立体的に彫り出してから彩色した作品です。



(文責 教頭倉下直)



生坂村にはコンビニがない、スーパーがない、本屋がない、レジャー施設がない、病院がない、鉄道がない、高速がない：

とはいえ、渋滞がない、騒音が、混雑がない、信号が少ない：

私が今まで住んだ所と比較すると「ない」はあるけど生活するにはとても良い環境の生坂村。車を使えば、お買い物や食事で困ることがない。気をつけなきゃいけないのは急に飛び出してくる野生の動物たちで、住んでみなきゃわからないことだらけです。

生坂村でのお正月も今年で四回目。まだまだ生坂村民としても長野県民としても初心者域から脱していませんが、道も地名も県内の位置関係も初めて来たときよりはだいぶ頭に入っているのではないかと思います。

それにしても便利な世の中です。情報が溢れすぎて収集するのも選ぶのも簡単だけどもどこにいてもスマホ一つで買い物ができるし、人と連絡を取ることも簡単になった時代。そんな便利な世の中なのに、生坂村までわざわざ足を運んでくださる方々がいるというのはとてもありがたいこと。

ネット通販やテレビショッピングも楽しいですが、道の駅いくさかの郷に足を運んでくださる方々に心から楽しんでいただける空間となり、生坂村来村のきっかけを作り続けることを目指して、生産者や関係する皆様のご協力をいただきながら今年も日々精進します。

それにしても長野県は海がないのに魚が美味しいのはなぜなのでしょう？ ほぼ外れなしなのは移住する時には想像もしていませんでした！

(甲本太郎)





## 【防災アドバイス】 松本広域消防局 明科消防署

〈救急車の適正利用とマイナ救急について〉

ど、生命の危険がある場合です。このような症状がみられた際は、迷わず一一九番通報をしてください。通報時には「場所」、「症状」、「意識や呼吸の状態」を落着いて伝えてください。

### 二 医療相談窓口を活用しましょう

症状が軽度で一一九番通報するか迷う場合や、夜間や祝祭日などで医療機関へ相談できない場合、医療相談窓口の活用が有効です。

寒さが厳しくなる一月は、体調不良や事故による救急搬送が増える季節です。救急車は、生命の危険がある緊急時に最も迅速な医療を届ける重要な手段ですが、限られた台数と人員で運用されています。今回は救急車の適正利用と、緊急時のマイナ救急についてお伝えします。

### 一 一一九番通報の目安を知りましょう

救急車が必要となるのは、意識がない、呼吸困難、激しい胸痛や突然の強い頭痛、けいれん、大量出血な

急な体調変化が多い季節です。入浴時のヒートショック予防のため、暖房を使用して脱衣所と浴室の温度差を小さくする。転倒防止のため、室内の段差や凍結して滑りやすくなる場所を点検し把握しておく。感染症対策として手洗い、換気をするなど、日常の備えが救急搬送の減少につながります。

### 四 あなたの命を守るマイナ救急をご存じですか

令和七年一〇月一日から、全国一斉にマイナ救急が開始されました。マイナ救急とは、傷病者のマイナ保険証（健康保険証として利用登録したマイナンバーカード）を活用し、現場で傷病者本人の同意のもと、医療情報を閲覧する仕組みのことです。駆け付けた救急隊員にマイナ保険証を提示するだけで、病歴、お薬の処方歴、病院の受診歴が分かり、傷病者や付き添われるご家族の説明負担が軽減されるとともに、適切な処置

や搬送先医療機関の選定につながります。一一九番通報時に通信指令員又は駆け付けた救急隊員からマイナ保険証の準備を依頼しますので、ご協力をお願いします。

### 五 まとめ

皆さん一人ひとりが救急車の適正利用を心がけ、緊急時にマイナ救急を活用することで、救急医療の向上につながります。緊急時に備え、自分と大切な人の命を守る行動を身に付けましょう。



お問い合わせ

松本広域消防局明科消防署

☎ 六二二二九九二

## 編集後記

明けましておめでとうございます。皆さんはどのような年末年始をお過ごしになりましたか。

私は地元へ帰省し、懐かしい友人たちと再会するひとときを楽しみました。毎年この時期に顔を合わせるのですが、会話が弾むうちに、学生時代の思い出や当時の何気ない日常が次々とよみがえり、時の流れの早さとともに、昔と変わらず話せる関係に、改めて嬉しくなりました。友人の中には転職した人や新たな環境に踏み出した人もおり、それぞれの場所で前向きに歩んでいる姿に刺激を受ける年末年始となりました。

令和八年も、親しみやすく、伝わる広報誌を目指して取り組んでまいります。本年も広報いくさかをどうぞよろしく願います。

（神田）





## 節目を祝う

### 令和八年 生坂村二十歳の集い

一月三日土曜日、やまなみ荘大ホールにて生坂村二十歳の集いが挙行されました。

今回は、一二名の方が二〇歳を迎えられ、うち九名の方に出席いただきました。

式典では、藤澤泰彦村長より式辞、藤澤幸恵村議会議長より祝辞を賜り、二〇歳を迎えられた皆様へお祝いと激励の言葉が贈られました。

また、中学校在学当時生徒会長を務められた小林江美さんは、答辞にて「生坂村で出会った人たちのことを思い出して、これからも頑張っていきたい」と述べられました。

式典終了後は同会場にて祝賀会が行われました。

会の途中では、小中学校当時の写真を使ったスライドショーが上映され、懐かしさに思いを馳せました。その後、二〇歳を迎えら



れた皆様から、現況と生坂村への思いをスピーチしていただきました。

また、小学校卒業当時担任の白井明子先生から、お祝いの言葉をいただきました。

会の最後には、一〇年前に作ったタイムカプセルを開封し、中に入っていた過去の自分たちからのメッセージを真剣な表情で読んでいました。

会場内は終始和やかな雰囲気の中で包まれており、久しぶりに会う仲間たちとの会話を楽しんでいました。

## 山村活性化対策事業

### 「音と竹と味わい体験ツアー」

二月二〇日(土)、二二日(日)の二日間、「音と竹と味わい体験ツアー」を開催し、関東地方から二家族、相模女子大学羽田ゼミの九名にご参加いただきました。

一日目は、お昼に集合した後、やまなみ荘のそば打ち体験館で昼食をとりました。

おじさま倶楽部の皆様のご協力のもと、ヒスイそば粉を使用して打った緑色がかった冷たいもりそばとやまなみ荘から野菜具たくさんかき揚げを準備していただき、生坂村の味覚を堪能してもらいました。



昼食後は、音の体験として生坂村龍翔太鼓の皆さんの指導のもと「生坂村龍翔太鼓打ち体験」を行いました。

参加者の皆さんは、ほとんどが太鼓を打つことが初めてで、貴重な体験をしたと喜んでいました。

次に竹の体験「竹とんぼづくり体験」を行いました。上生坂ホテルの里の会の皆さんの指導をいただき、竹羽のプロペラ部分を慣れない手つきでナイフで真剣に削り製作していました。



二日目は、午前八時三〇分に健康管理センターで、女・人竹つくくらぶの皆さんの協力で野沢菜を使った「切り漬け体験」を行い、野沢菜漬けはお土産としてお持ち帰りいただきました。

その後、上生坂ホテルの里の会の会長さんから頂いた里芋を使用した芋煮を全員で調理して昼食をとりました。

天気予報では曇り雨の予報でしたが二日間ともに冬とは思えない暖かい晴れた天気で、怪我や事故もなく、生坂村の冬を味わっていた皆さんがイベントを終えることができました。

参加者の皆さん、ツアー運営にご協力をいただいた関係者の皆さん、本当にありがとうございました。

